

授業科目	現代企業論		
担当教員名	向 正道		
対象学年	1		
開講時期	第3・第4学期		
曜日・時限	後期 木曜日 3時限 13:15~14:45		
単位数	2		
対象学科	事業創造学部		
必修・選択	必修		
時間数	30		
概要	企業は様々な組織から構成されており、各組織には重要な役割がある。経営企画、業績管理、営業、広報、人事、情報システム、危機管理など、現職含め、組織の幹部としてマネジメントに一線でかかわってきたゲスト講師を招いての講話を通して学修する。		
学習目標	1. 企業の組織の役割について理解するとともに、具体的な仕事内容について学修する。 2. 各組織が抱えている問題を自分なりに考え、今後どのような活動が望まれるかを考えることができる。		
単元・回数	授業計画又は学習の主題	学習目標番号	学習方法・学習課題又は 備考・担当教員
1	授業のガイダンス（授業の目的、全体像、進め方）	1	講義
2	経営企画の仕事	1・2	講義
3	事業のマネジメントの仕事	1・2	講義
4	人事の仕事	1・2	講義
5	情報システム部門の仕事	1・2	講義
6	財務の仕事	1・2	講義
7	広報の仕事	1・2	講義
8	営業の仕事	1・2	講義
9	コーポレートガバナンスの仕事	1・2	講義
10	監査・コンプライアンスの仕事	1・2	講義
11	CSR、サステナビリティの仕事	1・2	講義
12	研究開発の仕事	1・2	講義
13	新規事業、M&Aの仕事	1・2	講義
14	渉外広報の仕事	1・2	講義
15	振り返り	1・2	講義

使用図書	説明
指定教材 (教科書 等)	なし (必要に応じて資料を配布する)
参考教材 (参考書 等)	なし
準備学習	講義資料が配布される場合は事前に資料を確認し、不明なキーワードについては、インターネットや図書館等で確認すること。 授業は講和が中心となるため、最終レポートに必要な情報は自身でメモ等を作成すること。
評価方法	質問など授業への貢献 (10%) 各授業の理解度をチェックする授業内小レポート (60%) 最終レポート (30%)
履修上の留 意点	外部講師を中心とした講義となるため、講義の順番が変更となる場合があります。 学生とコミュニケーションをとりながら、双方向での授業を行います。積極的に授業に参加し、自分の意見を述べてください。 履修条件：現代産業論の単位を修得済みであることが望ましい。